

TOYO PRESS

TOYOイノベックス株式会社 創業100周年記念

CONTENTS

- 01 創業100周年記念祝賀会
- 05 創業100周年感謝祭
- 07 100年の歩み～A history of 100 years～
- 09 拠点紹介～GLOBAL NETWORK～
- 11 製品紹介／拠点一覧

夏号

vol.337

2025 Summer

100th
Anniversary
特別号

100年分の
ありがとう。



100年の感謝と革新の未来へ

TOYO イノベックス株式会社 創業100周年記念祝賀会を開催

2025年、TOYO イノベックスは創業100周年を迎えました。
その節目を記念し、5月16日（金）、ANAクラウンプラザホテル神戸にて
「創業100周年記念祝賀会」を開催いたしました。
国内外から357名（うち海外来賓48名）の皆さまにご出席いただき、
華やかな中にも温かみのあるひとときを共有しました。

ご来場の御礼と開催のご報告

TOYO イノベックス株式会社
代表取締役社長

田畑 禎章



拝啓 初夏の候、貴社ますます
ご清栄のこととお慶び申し上げ
ます。平素より格別のご厚情
を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、弊社は2025年5月
16日、創業100周年という節目を迎え、ANAクラウン
プラザホテル神戸にて「創業100周年記念祝賀会」を開
催いたしました。ご多用中にもかかわらず、当日は国内外
から約400名に迫る皆さまにご臨席いただき、厳粛な中
にも温かさや華やかさが感じられる、記憶に残るひととき
となりました。

式典は厳かな雰囲気のもと開会し、続いて披露された和
太鼓団による迫力ある演奏が場を和ませ、会場全体に一体
感が生まれました。ご来賓の皆さまの笑顔や、社員との交
流の中で垣間見られた温かな言葉の数々に、私たち自身も
深い感謝と未来への希望を実感いたしました。

1925年に神戸製鋼所より分離・独立し、繊維機械の
製造から始まった私たちの歩みは、幾多の変遷を経て、今
日では射出成形機・ダイカストマシンを中核とする成形機
専門メーカーとして進化を遂げております。「NOと言わ
ないTOYO」の精神を原点に、お客さまの声をものづく
りに反映しながら成長を重ねてまいりました。

また、4月1日付での社名変更に先立ち、私たちはさら
なる成長と変革を見据えた取り組みを進めてまいりました。
その一環として、本社・明石工場敷地内に新たな建屋が
竣工し、4月より本格稼働を開始しております。この新棟
の完成により、生産体制が一層強化され、大型成形機の増
産体制も整いました。より多様化するお客さまのニーズに
お応えするための重要なステップであり、今後のさらなる
品質向上と納期短縮にもつながるものと確信しております。

この100周年を機に、弊社は「東洋機械金属株式会
社」から「TOYO イノベックス株式会社」へと社名を改め
ました。新社名「INNOVEX」には、「INNOVATION」と
「EXPERIENCE（価値体験）」を掛け合わせ、お客さまに革
新的な価値体験を提供し続けるという決意を込めており
ます。

A I による成形の自動化、
環境対応材料への取り組み、
省エネルギー技術の推進な
ど、次の100年に向けて私た
ちはさらに挑戦を続けてまい
ります。今後とも皆さまのご
期待にお応えできるよう、社
員一同精進してまいりますの
で、変わらぬご支援を賜りま
すようお願い申し上げます。

敬具



和楽器集団「独楽(にま)」による和太鼓演奏



ともに祝う、100年の節目

伝統と革新が調和した 未来への鼓動が鳴り響く

式典の幕開けには、和太鼓の轟音とともに獅子舞が登場し、伝統文化と現代演出が融合した躍動感あふれるオープニングパフォーマンスが披露されました。力強いリズムと舞台を駆ける獅子の動きが、開場直後の空気を一気に高揚させました。

続いてスクリーンに映し出されたのは、弊社のブランドステートメント「Innovate customer experience」を象徴するキービジュアル「TOYO BRAIN」。

変幻自在に進化する「思考のかたち」を立体的に描いた映像が、静寂の中に荘厳さをもって会場を包み込み、企業の未来志向を印象づけました。

式典では、代表取締役田畑による開会挨拶に続き、衆議院議員西村康稔様（特別来賓）、明石市長丸谷聡子様、主要メーカー代表日立グローバルライフソリューションズ株式会社取締役会長青木優和様（元日立製作所副社長）、商社代表株式会社山善代表取締役社長岸田貢司様（乾杯挨拶）の皆さまよりご祝辞を賜りました。

ご祝辞



衆議院議員 西村康稔様



明石市長 丸谷聡子様



日立グローバルライフソリューションズ株式会社取締役会長 青木優和様



株式会社山善代表取締役社長 岸田貢司様



THK株式会社代表取締役会長CEO 寺町彰博様



それぞれのスピーチでは、弊社との関わりを通じて感じた価値や今後への期待が語られ、温かな拍手に包まれました。式典中盤では、弊社の事業の変遷や現在の姿、今後の展望を伝える企業紹介映像を上映しました。

製品開発、グローバル展開、環境技術など、進化を続けるTOYOイノベックスの「今」を多面的に描いた内容で、「企業の全体像がよく伝わった」「未来が楽しみなった」との声も多く聞かれました。

本映像は、現在の事業に至るまでの背景を紐解き、TOYOイノベックスという企業の思想と挑戦の軌跡を、視覚的かつ情感豊かに伝えるものです。

式典の終盤では、和楽器集団「独楽（こま）」による和太鼓演奏が披露されました。

力強い打音と繊細な響きが空間を揺らし、100年という歴史と日本文化の融合を象徴するような圧巻のパフォーマンスが展開されました。

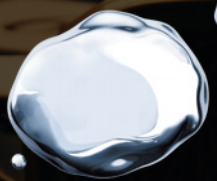
中締めは主要メーカー代表THK株式会社代表取締役会長CEO寺町彰博様、閉会挨拶は弊社取締役高月から、深い感謝と次の100年への強い意志を込めた言葉で式典の幕が閉じられ、来場者の皆さまにとっても記憶に残る節目の一日となりました。

100周年という節目を彩った本式典は、弊社の歩みと未来を広く発信することともに、ご来賓の皆さまとのつながりをより深める貴重な機会となりました。温かな祝意に支えられながら、TOYOイノベックスは次の100年に向けて、さらなる挑戦と価値創造を続けてまいります。



“TOYO BRAIN” に込めた想い
—— 未来を象る、キービジュアル

祝賀会で上映された映像に登場した「TOYO BRAIN」は、弊社のブランドステートメント「Innovate customer experience」を象徴的に表現したシグネチャー・ビジュアルです。変幻自在に進化する思考をモチーフとし、想像を越える体験価値と技術革新への決意が込められています。この映像は公式Webサイトでもご覧いただけます。



創業100周年感謝祭を開催

本社敷地を開放し、社員・家族・職場をつなぐ交流の場に

働く場所で伝える「ありがとう」

2025年5月17日(土)、TOYOイノベックスは創業100周年を記念し、「創業100周年感謝祭」を本社敷地内で開催しました。

対象は社員・パート・派遣社員を含むすべての従業員とそのご家族。普段働く職場を開放し、日頃の感謝を直接伝える場として企画されました。

会場には複数の製造工場や屋外スペースを活用。社員の手づくりによる温かみのある空間の中で、笑顔と歓声に包まれた祝祭となりました。

来場者は約800名。特に注目を集めたのは、竣工間もない新工場を活用した屋内ステージです。証明・音響・大型スクリーンを備えた空間では、クラブ紹介に始まり、スペシャルゲストの明石こ大使を務める「さかなクン」によるステージ、大抽選会などが展開され、大きな盛り上がりを見せました。

また、工場見学や体験型コーナー、射出成形機で実際に成形する様子が見られる成形実演コーナー、縁日風の社員出店ブースなども大人気でした。また、子どもたちが職場で遊び、学び、驚く姿に、従業員からは「家族に仕事をさせられてうれしい」との声が多く寄せられました。

TOYOイノベックスの100周年は、「職場をひらき、家族とつながる」という姿勢をかたちにした、社内らしさあふれる一日として刻まれました。

感謝祭の見どころ

工場見学コーナー

来場者が実際の工具を使って、カバーの取付けに挑戦。ネジ締めや部品の位置合わせに苦戦しながらも、親子で協力し合う様子が微笑ましく見られました。



部活動紹介

部活動紹介では、野球部と陸上部の部員による活動内容の紹介や、成果を報告。ステージ上で緊張しながらも部活動の楽しさが十分に伝わるステージとなりました。



ステージイベント

メインステージでは「さかなクン」によるトークイベントや、大抽選会で小さなこどもから大人の方まで皆さん笑顔で大盛り上がりのステージイベントとなりました。



キッチンカー／ふわふわ遊具

屋外スペースではスイーツやドリンクを提供するキッチンカーが出店。行列ができるほどの盛況ぶりで、暑い中でも冷たい飲み物や軽食を楽しむ姿が目立ちました。



縁日コーナー

ストラックアウトやスーパーボールすくいなど、社員が企画・運営する縁日コーナーが大人気。笑顔で呼びかけるスタッフと子どもたちのやりとりが印象的でした。



クイズラリー

展示ブースでは、製品にかかわるクイズを用意。スタッフにヒントをもらいながら一生懸命に挑戦している姿が印象的で、TOYOを知っていただく良い機会となりました。



実行委員会メンバー集合写真

社員と家族の笑顔があふれる姿に、私たちも感動しました



実行委員長
三木さん

今回の感謝祭は、社内ボランティアによる実行委員会が中心となって、部署を越えて企画・準備・運営を進めてきました。「従業員とその家族が楽しめること」を第一に考え、何度も会議を重ね、できるだけ社員の手作りで上げることにこだわりました。

当日は、普段見慣れた本社の風景が、笑顔と声にあふれる特別な空間に変わりました。



働く場と家族が交わるこのような機会が、社内に新たなつながりや誇りを生み出すと実感しています。

A history of 100 years

TOYOイノベックスは1925年、繊維工業の発展を背景に、
紡機をつくる繊維機械メーカーとして創業しました。
それから100年、国内16拠点と海外63拠点で事業を展開しています。
これからも常にお客さまの立場に立ち、
世界のお客さまによろこばれる製品をつくり続けてまいります。

2020

ベトナム現地法人「TOYO MACHINERY VIETNAM CO.,LTD.」を設立



2021

自動車業界の変革に対応したダイカストマシン「BD-V7EXシリーズ」を生産開始



2021

インドネシア現地法人「PT TOYO MACHINERY AND METAL INDONESIA」設立



2023

最新のIoTや制御技術を搭載し、多機能性を追求した「Si-7シリーズ」を生産開始



2024

「SAGスクリュー」「SAG+αII」が「青木 固」技術賞を受賞



2025

次の100年へ向けて、「TOYOイノベックス株式会社」へ社名変更

2025

大型機組立工場「G17棟」竣工



2025

創業100周年



100年の感謝と革新の未来へ

2002

タイ現地法人「TOYO MACHINERY (T) CO., LTD.」を設立



2003

上海現地法人「東曜機械貿易(上海)有限公司」を設立



2006

世界初の全電動ダイカストマシン「DS-500」を開発



2007

中国に、初の海外生産拠点「東洋機械(常熟)有限公司」を設立



2008

広州現地法人「東洋機械金属(広州)貿易有限公司」設立



2011

デンソー、宮本工業所と共同開発した「省エネ小型低圧ダイカストシステム」が第8回新機械振興賞・経済大臣賞を受賞



2016

台湾現地法人「東金股份有限公司」設立

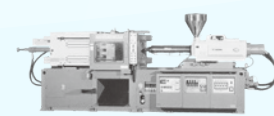


2019

欧州代理店との資本提携により、欧州市場の販売体制を強化

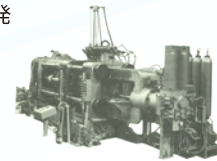
1978

高性能・安価の両立を実現した「TM-180C」販売開始



1979

日立製作所佐和工場の協力で、世界初のマイコン制御ダイカストマシン「HBD650-53VM」開発



1980

射出成形機用マイコン内蔵制御装置「PLCS-I」完成



1985

アメリカ駐在員事務所(ニュージャージー・ロサンゼルス)開設を皮切りに、世界各国に営業拠点を整備

1985

駆動源をサーボモーターとした電動サーボ射出成形機「TU-05」を業界に先駆けて開発



1990

本社社屋を新築



1997

電動サーボ射出成形機「Siシリーズ」販売開始



1998

CD・DVDの需要拡大を背景に、電動式ディスク成形機「ST50disc」をソニーと共同開発



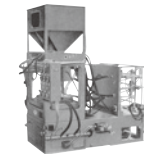
2000

マレーシア現地法人「TOYO MACHINERY (M) SDN. BHD.」を設立



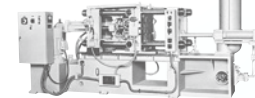
1962

発泡スチロール成形機試作1号機「フォームスターV1自動成形機」を開発



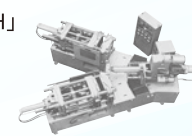
1963

ダイカストマシン第1号機「80-25HC」生産開始



1968

ゴム成形品の大型化需要を受け、「ラバスターWR12-250H」を販売開始

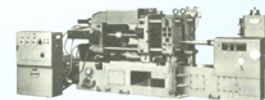


1970

日立製作所のグループ会社

1972

12年におよぶロングセラーとなったダイカストマシン「BD125-16」を販売開始



1973

現在の技術スクールの源流となる「ユーザー講習会」運営開始



1947

戦後の苦難を乗り越え、人絹スフ紡糸機、切断機など繊維機械の生産繁忙



高速トラバース人絹紡糸機



人絹スフ紡糸機

1949

繊維機械の生産に並行し、鋳造品の生産を強化



国鉄標準B形アンチクリーバ

1950

紡機製造の会社ロゴ制定 以後、45年の長きにわたり使用



1951

機関車用アルミ合金ピストン生産開始(主に国鉄のディーゼル電気機関車用として使用)



1957

シェルモールド鋳物生産開始



1959

射出成形機第1号機「プラスター180DA」生産開始



1962

業態の多様化に伴い、社名を「東洋機械金属株式会社」に変更



1925

繊維工業の発展を背景に、「紡機製造株式会社」として神戸製鋼所の紡機部門より分離独立



1926

神戸東工場の建設(1937年、土山工場建設進行に伴い閉鎖)



1934

神戸西工場の建設(1945年空襲により焼失)



1935

土山工場の建設(現在の本社工場)



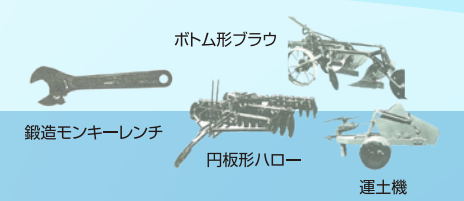
1939

従業員の増員・技術力向上のため「技能者養成所」を設立



1945

終戦後の混乱期、大型農機具や工具等の生産に着手 1947年、繊維機械の生産を再開



鍛造モンキーレンチ

円板形ハロー

運土機

Versatile Molding Machine

Si-7 series

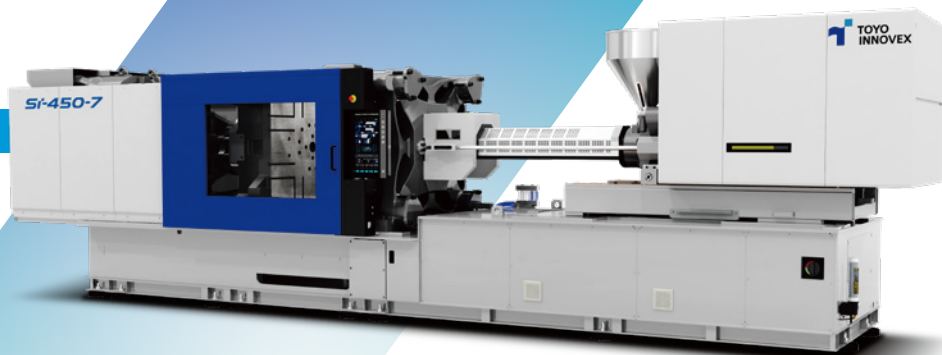
多用途多目的成形を一台の成形機で完結

Si-7シリーズ 電動サーボ射出成形機

Siシリーズの特徴を継承しながら、
最新のIoTや制御技術を搭載し、
多機能性を追求した高性能モデル



◀ 製品情報はこちら



High-end Die-casting Machine

BD-V7EX series

高速加速度100Gを実現し制御システムを刷新した
ハイエンドダイカストマシン

BD-V7EXシリーズ 油圧ダイカストマシン

高速加速度100Gを実現したハイスペック機であり、
制御システムを刷新したV7EXシリーズ
近年、多様化が進むダイカストに対応し
多種多様な製品の鋳造が可能な高性能ダイカストマシン



◀ 製品情報はこちら



TOYOイノベックス株式会社

本社・工場：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1
TEL.078-942-2345 (代表) FAX.078-943-7275

東関東支店：〒332-0034 埼玉県川口市並木4丁目5-16
TEL.048-258-6601 FAX.048-258-6609

西関東支店：〒241-0804 神奈川県横浜市旭区川井宿町8-5
TEL.045-951-8000 FAX.045-951-8400

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1丁目1202
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

関西支店：〒577-0012 大阪府東大阪市長田東5丁目1-28
TEL.06-6746-2434 FAX.06-6746-2864

西日本支店：〒674-0074 兵庫県明石市魚住町清水2241 山榮ビル4F
TEL.078-943-0304 FAX.078-943-0301

本社 海外部：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1
TEL.078-943-7474 FAX.078-943-7222

仙台営業所：TEL.022-388-8414 FAX.022-388-8415

水戸営業所：TEL.029-272-3520 FAX.029-272-9214

北関東営業所：TEL.0284-91-0321 FAX.0284-91-2809

三島営業所：TEL.055-973-2032 FAX.055-973-2033

浜松営業所：TEL.053-424-6966 FAX.053-424-6967

岐阜営業所：TEL.058-274-2073 FAX.058-274-0626

三河営業所：TEL.0566-73-7311 FAX.0566-73-7312

北陸営業所：TEL.076-252-5370 FAX.076-252-9778

奈良営業所：TEL.0745-53-4825 FAX.0745-52-7279

九州営業所：TEL.0942-36-5070 FAX.0942-36-5071



◀ 会社情報はこちら



◀ YouTubeチャンネルはこちら